

がん診療連携拠点病院等における 現況報告について

厚生労働省健康局
がん・疾病対策課

Ⅷ 既指定病院の取扱い、指定・指定の更新の推薦手続等、指針の見直し及び施行期日について

2 指定の推薦手続等について

(1) 都道府県は、Iの1に基づく指定の推薦に当たっては、指定要件を満たしていることを確認の上、推薦意見書を添付し、毎年10月末日までに、別途定める「新規指定推薦書」を厚生労働大臣に提出すること。都道府県拠点病院がIの1に規定する意見書を提出する場合には、都道府県は「新規指定推薦書」と併せて厚生労働大臣に提出すること。

また、地域拠点病院を都道府県拠点病院として指定の推薦をし直す場合、都道府県拠点病院を地域拠点病院として指定の推薦をし直す場合、特定領域拠点病院と地域がん診療病院をがん診療連携拠点病院として指定の推薦をし直す場合、がん診療連携拠点病院を特定領域拠点病院又は地域がん診療病院として指定の推薦をし直す場合も、同様とすること。

なお、平成26年4月1日に本指針に基づく新規指定を行うことができる場合には、別途定める「平成26年度がん診療連携拠点病院等の指定の推薦手続等について」に規定する手続きを行うこと。

(2) がん診療連携拠点病院(国立がん研究センターの中央病院及び東病院を除く。)、特定領域拠点病院、地域がん診療病院は、都道府県を經由し、毎年10月末日までに、別途定める「現況報告書」を厚生労働大臣に提出すること。

(3) 国立がん研究センターの中央病院及び東病院は、毎年10月末日までに別途定める「現況報告書」を厚生労働大臣に提出すること。

- 毎年、全ての拠点病院等に診療実績や人員配置等についての現状を記載を依頼し、各都道府県にて取りまとめた上で、厚生労働大臣宛に提出を求めている。
- その内容については、国立がん研究センターのがん対策情報センターよりがん情報サービスにて公表している。

- 調査項目について簡略化できる部分があるのではないか。
- 診療実績等に関する調査については診療報酬上の加算件数等を用いて事務作業の負担軽減を図るべきではないか。
- 診療実績等の調査対象期間を年度区切りで統一すべきではないか。
- 診療実績の評価について、診療報酬の算定で求められる基準や定義と合わせる必要があるのではないか。

現況報告書での実績報告の一例

がん診療連携拠点病院等 新規指定・指定更新推薦書・現況報告書 平成28年9月1日時点について記載

1. 推薦区分 (都道府県がん診療連携拠点病院/地域がん診療連携拠点病院/特定領域がん診療連携拠点病院/地域がん診療病院)
特定機能病院の承認 (承認あり/承認なし)

2. 新規・更新・報告の別 (新規指定/指定更新/現況報告) 初回指定年月日: 平成 年 月 日
※指定更新・現況報告の場合記載

3. 病院概要

(1)病院名(表紙シートの病院名を反映)
よみがな
※(2)～(7)は新規指定、指定更新、前年度現況報告と変更点がある場合に記載してください。

(2)所在地等
郵便番号 〒
住所
よみがな
電話番号(代表)
FAX番号(代表)
e-mail(代表)
HPアドレス http://
所属2次医療圏

(3)開設
①開設者
②開設年月日(和暦YY年MM月DD日) 年 月 日

(4)アクセス情報
①敷道
最寄り駅1
最寄り駅2
最寄り駅3
最寄り駅4
最寄り駅5
②バス
最寄バス停1
最寄バス停2
最寄バス停3
最寄バス停4
最寄バス停5
③高速道路
最寄りインターチェンジ1
最寄りインターチェンジ2
最寄りインターチェンジ3
最寄りインターチェンジ4
最寄りインターチェンジ5

(4)駐車場 台

(5)面積
①土地 m²
②建物 m²

(6)診療時間
①外来診療受付時間
曜日～曜日 時 分 ～ 時 分
曜日～曜日 時 分 ～ 時 分
②外来診療時間
曜日～曜日 時 分 ～ 時 分
曜日～曜日 時 分 ～ 時 分

③休診日 毎週 曜日、その他()

(4)初診時の予約の要否 (すべての診療科で必要/一部の診療科で必要/不要)
(5)初診時の紹介状の要否 (すべての診療科で必要/一部の診療科で必要/不要)

(7)診療科
開設診療科名(医療法施行令第3条の2(法第6条の6第1項に規定する政令で定める診療科名))を以下に記載
開設診療科一覧について、ホームページで公開している場合は、そのページのアドレス http://
開設診療科数
診療科名(具体的に記載)

※(8)以降は全ての施設で入力してください。

(8)病床数等(平成28年9月1日時点)
①病床数
総数 床
うち療養病床 床
うち一般病床 床
うち特別療養環境室としての病床 床
②診療機器の保有状況等
X線CT装置 台

③診療報酬に係る施設基準等(件数は平成27年1月1日～平成27年12月31日の集計)			
DPG対象病院			(はい/いいえ)
DPG準備病院			(はい/いいえ)
診療録管理体制加算(A207)		(あり/なし)	件
医師事務作業補助体制加算(A207-2)		(あり/なし)	件
緩和ケア診療加算(A226-2)		(あり/なし)	件 1日につき
がん診療連携拠点病院加算(A232)		(あり/なし)	件 入院1回
栄養サポートチーム加算(A233-2)		(あり/なし)	件 週1回
医療安全対策加算1(A234-1)		(あり/なし)	件 入院初日
医療安全対策加算2(A234-1)		(あり/なし)	件 入院初日
患者サポート体制充実加算(A234-3)		(あり/なし)	件 入院初日
退院調整加算(A238)		(あり/なし)	件 入院時1回、退院時1回
救命救急入院料(A300)		(あり/なし)	件 1日につき
救命救急入院料2(A300)		(あり/なし)	件 1日につき
救命救急入院料3(A300)		(あり/なし)	件 1日につき
救命救急入院料4(A300)		(あり/なし)	件 1日につき
特定集中治療室管理料(A301)		(あり/なし)	件 1日につき
ハイケアユニット入院医療管理料(A301-2)		(あり/なし)	件 1日につき
緩和ケア病棟入院料(A310)		(あり/なし)	件 1日につき
がん性疼痛緩和指導管理料1(B001 22)		(あり/なし)	件 月1回
がん性疼痛緩和指導管理料2(B001 22)		(あり/なし)	件 月1回
がん患者指導管理料1(B001 23)		(あり/なし)	件 1回
がん患者指導管理料2(B001 23)		(あり/なし)	件 8回
がん患者指導管理料3(B001 23)		(あり/なし)	件 8回
外来緩和ケア管理料(B001 24)		(あり/なし)	件 月1回
外来放射線照射診療料(B001-2-8)		(あり/なし)	件 7日間に1回
ニコチン依存症管理料(B001-3-2)		(あり/なし)	件 診療回数に応じて
リンパ浮腫指導管理料(B001-7)		(あり/なし)	件 入院中1回、退院後1回
退院時共同指導料2(B005)		(あり/なし)	件 入院中1回
退院時共同指導料2の医師同士の共同指導による加算		(あり/なし)	件 入院中1回
退院時共同指導料2の3者以上の共同指導による加算		(あり/なし)	件 入院中1回
がん治療連携計画策定料1(B005-6)		(あり/なし)	件 退院時1回
がん治療連携計画策定料2(B005-6)		(あり/なし)	件 退院後月1回
がん治療連携管理料(B005-6-3)		(あり/なし)	件 1人につき
薬剤管理指導料(B008)		(あり/なし)	件 週1回
病棟薬剤業務実施加算		(あり/なし)	件 1月につき
麻薬管理指導加算(B008)		(あり/なし)	件 1回につき
医療機器安全管理料2(B011-4)		(あり/なし)	件 1月につき、放射線治療は1週1回
検体検査管理加算(Ⅲ)(D026)		(あり/なし)	件 月1回
検体検査管理加算(Ⅳ)(D026)		(あり/なし)	件 月1回
遺伝カウンセリング加算(D026)		(あり/なし)	件 月1回
画像診断管理加算1(第4部 通則)		(あり/なし)	件 月1回
画像診断管理加算2(第4部 通則)		(あり/なし)	件 月1回
遠隔画像診断による画像診断の施設基準(第4部 通則)		(あり/なし)	件 月1回
ポジトロン断層撮影(E101-2)		(あり/なし)	件 1週につき1回
コンピューター断層複合撮影の施設基準(E101-3)		(あり/なし)	件 1週につき1回
外来化学療法加算1(第6部 通則)		(あり/なし)	件 1日につき

現況報告書での実績報告の一例

④ がんに係る化学療法（平成28年4月1日～7月31日）	
ア	のべ患者数（化学療法1レジメンを1人として数える。内服のみのレジメンは対象外とする。） 例：平成28年4月1日～7月31日の間に、エトポシド+シスプラチン併用療法4コース実施した場合は1人と数える。
	<入院> <input type="text"/> 人
	<外来> <input type="text"/> 人
イ	のべ処方件数（抗がん剤が処方された件数に、それぞれの処方日数を掛けた数とする。内服のみのレジメンは対象外とする。） 例：平成28年4月1日～7月31日の間に、抗がん剤が4日分処方された場合は4件と数える。
	<入院> <input type="text"/> 件
	<外来> <input type="text"/> 件
ウ	のべ処方人数（内服のみのレジメンで実施した化学療法1レジメンを1人として数える。）
	<入院> <input type="text"/> 人
	<外来> <input type="text"/> 人
エ	のべ処方件数（内服のみのレジメンで抗がん剤が処方された件数に、それぞれの処方日数を掛けた数とする。）
	<入院> <input type="text"/> 件
	<外来> <input type="text"/> 件

2 診療実績		
(1)①または②を概ね満たしている。		
①	以下のア～エの項目をそれぞれ満たしている。	A <input type="text"/> (はい/いいえ)
ア	院内がん登録数(入院、外来は問わない自施設初回治療分：症例区分2および3)年間500件以上である。(平成26年1月1日～12月31日)	- <input type="text"/> (はい/いいえ)
	院内がん登録数	- <input type="text"/> 件
イ	悪性腫瘍の手術件数 年間400件以上である。(平成27年1月1日～12月31日)	- <input type="text"/> (はい/いいえ)
	悪性腫瘍の手術件数	- <input type="text"/> 件
ウ	がんに係る化学療法のべ患者数 年間1,000人以上である。(平成27年1月1日～12月31日)	- <input type="text"/> (はい/いいえ)
	がんに係る化学療法延べ患者数	- <input type="text"/> 人
エ	放射線治療のべ患者数 年間200人以上である。(平成27年1月1日～12月31日)	- <input type="text"/> (はい/いいえ)
	放射線治療延べ患者数	- <input type="text"/> 人
②	当該2次医療圏に居住するがん患者のうち、2割程度について診療実績がある。 ※この場合の診療実績は、各施設の年間新入院がん患者数を分子とし、患者調査の「病院の推計退院患者数(患者住所地もしくは施設住所地)、2次医療圏×傷病分類別」の当該2次医療圏の悪性新生物の数値を1.2倍したものを分母とする。分子の数値はがん診療連携拠点病院現況報告の数値を用い、分母の数値には原則として患者調査の最新公開情報を用いること。	- <input type="text"/> (はい/いいえ)
	当該2次医療圏に居住するがん患者の診療実績の割合	<input type="text"/> %
	当該2次医療圏または隣接する医療圏に居住するがん患者における診療実績について、別紙32に具体的に記載すること。	- <input type="text"/> 別紙32

がん情報サービスでの公開例

がん情報サービス ganjoho.jp 病院を探す

「病院を探す」の使い方 お問い合わせ

がん診療連携拠点病院 | がん相談支援センター | 小児がん拠点病院 | 緩和ケア病棟のある病院 | 希少がん情報公開専門病院

TOP > [がん診療連携拠点病院などを探す](#) > [がん診療の実績から探す](#)

がん診療連携拠点病院を探す がん診療の実績から探す

がんの種類と都道府県を選択し、ステージごとの診療実績(院内がん登録^{用語集})に基づく自施設初回治療数)や専門医師数などを一覧でご覧いただけます。

がんの種類を選ぶ(1種類のみ選択可)

■頭部/くび/神経	■胸部・乳がん	■女性特有のがん	■消化管
<input type="radio"/> 甲状腺がん	<input type="radio"/> 肺がん <input type="radio"/> 乳がん	<input type="radio"/> 子宮頸がん <input type="radio"/> 子宮体がん	<input type="radio"/> 食道がん <input type="radio"/> 胃がん <input type="radio"/> 大腸がん
■肝臓/胆道/膵臓	■泌尿器	■男性特有のがん	
<input type="radio"/> 肝がん <input type="radio"/> 膵がん	<input type="radio"/> 膀胱がん	<input type="radio"/> 前立腺がん	

都道府県を選ぶ(1種類のみ選択可)

北海道	<input type="radio"/> 北海道							
東北	<input type="radio"/> 青森県	<input type="radio"/> 岩手県	<input type="radio"/> 宮城県	<input type="radio"/> 秋田県	<input type="radio"/> 山形県	<input type="radio"/> 福島県		
関東	<input type="radio"/> 茨城県	<input type="radio"/> 栃木県	<input type="radio"/> 群馬県	<input type="radio"/> 埼玉県	<input type="radio"/> 千葉県	<input type="radio"/> 東京都	<input type="radio"/> 神奈川県	
甲信越	<input type="radio"/> 山梨県	<input type="radio"/> 新潟県	<input type="radio"/> 長野県					
北陸	<input type="radio"/> 富山県	<input type="radio"/> 石川県	<input type="radio"/> 福井県					
東海	<input type="radio"/> 岐阜県	<input type="radio"/> 静岡県	<input type="radio"/> 愛知県	<input type="radio"/> 三重県				

がん情報サービス ganjoho.jp 病院を探す

「病院を探す」の使い方 お問い合わせ

がん診療連携拠点病院 | がん相談支援センター | 小児がん拠点病院 | 緩和ケア病棟のある病院 | 希少がん情報公開専門病院

TOP > [がん診療連携拠点病院などを探す](#) > [がん診療の実績から探す](#) > 検索結果

がん診療連携拠点病院を探す がん診療の実績から探す: 検索結果

検索条件

疾患名: 胃がん 都道府県: 東京都 該当医療機関数: 26件 [検索条件設定画面へ戻る](#)

ステージ:

ステージの▼をクリックして、ステージを変更できます。
*登録件数1件以上6件以下の場合には「1~3件」、「4~6件」、「7~9件」と表記しています。

病院名	院内がん登録数 (自施設初回治療)	専門医数	がん看護 専門看護師数	認定看護師数
東京都立駒込病院	413	11	3	19
がん研有明病院	1028	72	8	14
聖路加国際病院	134	20	5	13
国立がん研究センター中央病院	805	31	6	27
虎の門病院	349	29	3	4
東京慈恵会医科大学附属病院	255	13	2	11
徳島大学病院	216	34	0	16
東京医科大学病院	208	13	1	10
東京大学医学部附属病院	313	38	2	15
日本医科大学付属病院	186	11	3	15

国立がん研究センター: がん情報サービス
<https://ganjoho.jp/public/index.html>

総合入院体制加算の施設基準(参考)

総合入院体制加算1の施設基準 (抜粋)

(基本診療料の施設基準等及びその届出に関する手続きの取扱いについて(通知) 平成28年3月4日保医発0304第1号)

(3) 全身麻酔による手術件数が年800件以上であること。また、以下のアからカまでを全て満たしていること。

- ア 人工心肺を用いた手術 40件／年以上
- イ 悪性腫瘍手術 400件／年以上
- ウ 腹腔鏡下手術 100件／年以上
- エ 放射線治療(体外照射法)4000件／年以上
- オ 化学療法 1000件／年以上
- カ 分娩件数 100件／年以上

(4) 手術等の定義については、以下のとおりであること。

ウ 悪性腫瘍手術

悪性腫瘍手術とは、医科点数表第2章第10部に掲げる悪性腫瘍手術をいう。(病理診断により悪性腫瘍であることが確認された場合に限る。)

オ 放射線治療(体外照射法)

放射線療法とは、医科点数表第2章第12部に掲げる放射線治療(血液照射を除く。)をいう。

カ 化学療法

化学療法とは、悪性腫瘍に対する抗腫瘍用薬、ホルモン療法、免疫療法等の抗腫瘍効果を有する薬剤(手術中の使用又は退院時に処方されたものは含まない。)を使用するものとし、抗生剤のみの使用、G-CSF製剤、鎮吐剤等の副作用に係る薬剤のみの使用及び内服薬のみの使用等は含まない。

現況報告書について

現状・課題

- 毎年、拠点病院については実績等を現況報告書にて届け出を求めている。
- 現況報告書の調査内容については、範囲が広く、事務的な負担がある。
- 今回、議論されている新たな内容も含めた報告が必要である。



論点

- 現況報告書の内容について、簡略化するとともに、新たに報告が必要な部分を追加してはどうか。